

指定管理者によるメールアドレスの流出について

寒川町民センターの指定管理者である株式会社オーエンスにおいて、メールアドレスの流出がありました。

1. 概要

(1)発生の状況

令和 7 年 3 月 10 日（月曜日）午前 11 時 49 分に、「英語でチャレンジ こども TGG バスツアー」参加申込者あての当選メールを送る際、送信相手のメールアドレスを BCC 欄に入力すべきところ、誤って CC 欄に入力し、一斉送信しました。

このため、受信した方が他の参加者のメールアドレスを見ることができるようになり、個人情報（メールアドレス）が流出しました。

(2)判明した経緯

メールを送信した後、同日午後 0 時 30 分頃にメール受信者 1 名から CC で送信されていると電話連絡があり、判明しました。

(3)町への報告

同日午後 1 時 15 分に、指定管理者から町教育委員会教育政策課へ報告がありました。

2. 流出した情報

メールアドレス 37 件

3. 原因

メール送信前に、適切に確認を行わず送信したことによるものです。

4. 対応

メール受信者に対し、同日午後 1 時 44 分にメールで謝罪するとともに、誤送信メールの削除を依頼しました。

5. 再発防止策

町から指定管理者に対して、個人情報の厳格な管理を行うとともに、メール送信の際には、確認を徹底するよう強く指導し、再発防止を図ります。

問い合わせ先

教育委員会教育政策課 課長 奥谷浩二 ☎0467(74)1111 内線 510